

スミ取り装置（後）_RS3 取扱説明書

1. スミ取り装置（後）の取付け

床土回転ブラシの後、もしくはスミ取り装置（前）の後に取り付けます。

搬送される育苗箱に押されて、スミ押し板が回転できる向きに組付けます。

播種機レールにナットが溶接されている場合は、付属のボルト 2 本を使用して、固定してください。

穴のみの場合は、付属のボルトと回り止めナットを使用します。

2. スミ取り装置（後）の調節

このスミ取り装置（後）は、育苗箱の後側の隅を取る装置です。

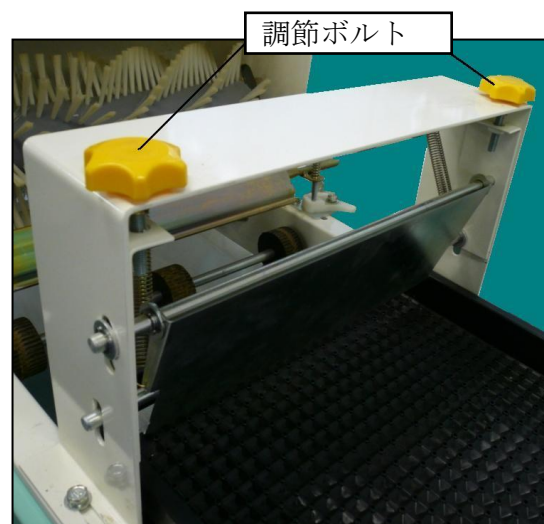
箱の種類により高さが異なりますので御使用する箱に合わせてください。

- (1) スミ押し板が鉛直になるよう手でおさえます。
- (2) スミ押し板が土を押したい高さになるよう、調節ボルトを回し上下位置を調整します。

左右同じ高さになるように調節してください。

※土の上面より 1~2 mm程度スキマができるようにしてください。

実際に土を使って育苗箱を流し、スミ取りの状態を確認しながら微調節してください。



確認時は、土の入った育苗箱を連続的に流してください。

単独で流すと、搬送力がスミ取り装置のばね力に負けて育苗箱が止まってしまう場合があります。